

川重テクノロジー 分析装置ギャラリー

プラズマ質量分析装置 (ICP-MS)

装置概要

超高感度・高性能の元素分析装置です。イオン源としてのICP部とそのイオンを分離定量するMS（四重極質量分析計）から構成されます。

高周波を用いてアルゴンガスを電離状態にして高温のプラズマを発生させ、液体試料をネブライザで吸い上げ、霧状にしてプラズマ内に導入し、生成したイオンを真空内に取り込み質量分析を行います。又、アナログ／パルス検出の切り替えにより、イオンの質量対電荷比(m/z)値から定性分析を、イオン強度から定量分析を行います。



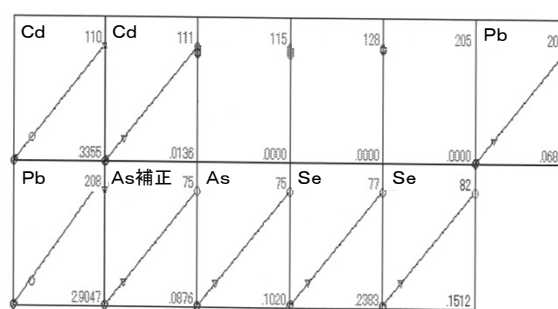
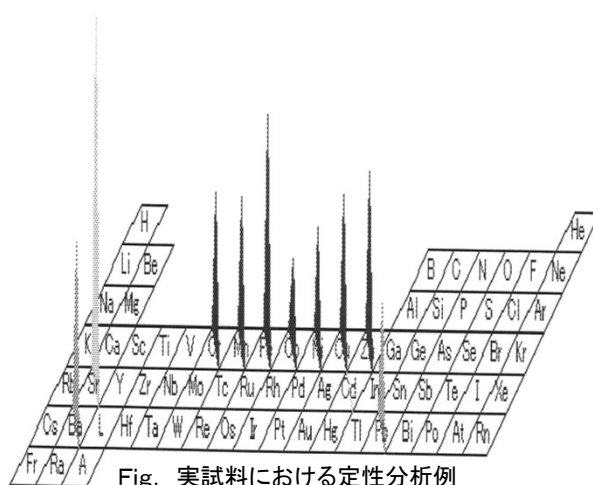
Agilent社製 ICPMS-7700X型

主な応用範囲

- ・ 水道水、環境水、排水、土壌、大気粉塵、産業廃棄物
- ※固体試料は前処理(溶液化)が必要

分析例

下図はアナログモードで実試料を定性分析したグラフおよび環境基準で定められている有害物質4成分(Cd, Pb, As, Se)を同時定量した時の検量線です。



(Cd, Pb, As, Se)

Fig. 5点検量線

川重テクノロジー株式会社

分析・環境評価

URL: <http://www.kawaju.co.jp>

お問い合わせは

明石 078-921-1663

神戸 078-682-5258

東京 03-3435-2485